

「入院中の高齢心不全患者 fatigue (倦怠感・疲労) の実態と影響要因」

資料 1-1 研究対象者用：研究依頼書・説明書

資料 1-2 研究対象者用：研究参加同意書

資料 1-3 研究対象者用：研究参加同意取り消し書

資料 2 質問紙

## 研究参加へのご協力をお願い

## 『入院中の高齢心不全患者の fatigue（倦怠感・疲労）の実態と影響要因』

## 研究について

私は、日本赤十字広島看護大学大学院で老年看護学を専攻しております、杉町英子（すぎまちえいこ）と申します。私は、心不全で療養されている患者さまの看護に関心を持ち、研究に取り組んでおります。心不全というご病気により、様々な症状を有しておられると思います。その中でも、なかなか治療で軽減されにくいとされる体のだるさや疲労感の実態と、影響する要因を明らかにしたいと考えております。

そのため、ご自身の現在の状況について、研究者または研究協力者が行うアンケートへのご協力をお願いしたいと考えております。なお、主治医より紹介を受けて研究へのご協力をお願いさせていただいておりますが、この研究に参加するか否かはご自身の自由です。たとえ同意されない場合でも、病院での治療や看護で不利益を受けることは一切ありません。

下記の内容を十分理解いただき、ご協力くださいますよう、重ねてお願いいたします。

## 記

## 1. 研究の目的および方法

## 1) 研究の目的

心不全で療養中の患者さまが、体のだるさや疲労感をどの程度有しているか、また、体のだるさや疲労感に年齢、性別、貧血やストレス対処能力、心不全（病気）の知識は、栄養状態がどの程度影響しているか要因を明らかにすることです。

## 2) 研究の方法

この研究への参加に同意されましたら、研究者または研究実施者がお尋ねするアンケートに口頭でお答えください。また、下腿周囲を測定させていただきます。年齢、性別、貧血を評価する採血の値、NYHA 心機能分類については、主治医より教えていただきますので、あらかじめご了承下さい。そして、カルテの閲覧は一切いたしません。

アンケートは 15 分程度を予定しています。治療や検査、リハビリテーションを優先し、お疲れでない時にアンケートを実施させていただきます。

## 2. 期待される利益について

心不全で療養されている患者さまの、体のだるさや疲労感を生じやすい特徴が明瞭となり、苦痛軽減への看護ケアの充実につながることが期待されます。

## 3. 予想される不利益について

アンケートにご協力いただくため、15 分程度お時間をいただきます。また、調査内容は指導教員の指導のもと十分に吟味しておりますが、万が一、ご不快に思われることがございましたら、調査の途中もしくは調査後でも、研究者にお申し出ください。

#### 4. 同意されない場合でも不利益を受けないこと

この研究に参加するか否かはご自身の自由です。また、この研究は、日本赤十字広島看護大学大学院生が行う研究であるため、たとえ同意されない場合でも、病院での治療や看護で不利益を受けることは一切ありません。ただし、面接中に体調不良等に対処が必要な場合は報告させていただきます。

#### 5. 同意された後の撤回について

この研究への参加に同意された後でも、同意を撤回することができますので、同意取り消し書をご提出ください。ただし、同意取り消し期間は、対面での調査後 2 週間以内としております。

同意取り消し書を受け取りましたら、紙媒体はシュレッダーで裁断廃棄し、電子媒体のデータは消去いたします。

#### 6. プライバシーの保護について

個人が特定されないよう、アンケート用紙には個人名は記載しません。アンケート結果は、研究者が収集し保管します。研究期間中は、鍵のかかる場所で保管し、情報が第三者に漏れないよう十分配慮いたします。データは研究の最終報告から 5 年間まで保管し、その後、紙媒体のものはシュレッダーにかけ、全てのデータを消去します。また、収集したデータは研究目的以外には使用いたしません。

#### 7. 本研究の実施手順について

この研究が看護学の進歩に役立つかどうかや、対象患者様が不利益を被（こうむ）らないかなど、科学性や倫理性について日本赤十字広島看護大学の倫理審査委員会の承認と研究対象施設（病院）管理者の審査を受け承認を得ております。

#### 8. 研究成果の公表について

この研究結果は、日本赤十字広島看護大学大学院修士課程論文としてまとめます。また、学会等での発表、論文投稿により公表する予定です。分析の時点で、全体をまとめて統計処理をした結果から、再度個人情報に戻れないように処理します。よって、公表結果によって個人が特定されることはありません。また、希望がございましたら、結果の概要を郵送いたしますので、研究者までお知らせください。

#### 9. 研究に関する問い合わせ

この研究への参加に同意することを決める前でも、同意後でもこの研究についてわからないことがありましたら、下記の連絡先へいつでもご連絡ください。

#### 10. 同意書へのご署名について

以上のことをご了承の上、この研究に参加していただける場合は、同意書にご署名をお願いいたします。同意書へのご署名は、事前に十分納得していただいたことを記録に残すためにきわめて重要な手順です。また、この研究への「研究参加へのご協力のお願い」「研究参加の同意書」等は、この研究が終わる（令和 6 年 3 月 31 日）まで、ご自身で保管してください。以上

##### 【問い合わせ先】

研究者：日本赤十字広島看護大学大学院看護学研究科 修士課程 杉町英子（すぎまちえいこ）

指導教員：日本赤十字広島看護大学老年看護学 教授 百田武司（ひやくたたくし）

〒738-0052 広島県廿日市市阿品台東 1-2 TEL. 0829-20-2845 (百田研究室直通)

E-mail: e21m1003@jrchn.ac.jp (杉町英子)

## 研究参加の同意書

私は、別紙「修士論文『入院中の高齢心不全患者の fatigue (倦怠感・疲労) の実態と影響要因』へのご協力のお願い」について文書を用いて説明を受け、内容を理解しました。

そこで、私の自由意思にもとづいてこの研究に協力することに同意します。

日付: 令和 年 月 日

研究協力者(自署) \_\_\_\_\_

説明者(自署) \_\_\_\_\_

【問い合わせ先】 研究者：日本赤十字広島看護大学大学院看護学研究科 修士課程 杉町英子 (すぎまちえいこ)  
指導教員：日本赤十字広島看護大学老年看護学 教授 百田武司 (ひやくたたくし)  
〒738-0052 広島県廿日市市阿品台東 1-2 TEL. 0829-20-2845 (百田研究室直通)  
E-mail: e21m1003@jrchn.ac.jp (杉町英子)

## 研究参加同意の取り消し書

私は、「修士論文『入院中の高齢心不全患者の fatigue (倦怠感・疲労) の実態と影響要因』へのご協力をお願い」に参加することに同意しましたが、この同意を取り消します。

日付：令和 年 月 日

本人氏名(自署) \_\_\_\_\_

研究者(自署) \_\_\_\_\_

- ※ 本取り消し書は、同意の取り消しの際にご送付ください。
- ※ コピーしたものを返信いたします。
- ※ 恐れ入りますが、本取り消し書は、アンケートに回答いただいた日から 2 週間までに、ご返信くださいますようお願い申し上げます。

### 【問い合わせ先】

研究者：日本赤十字広島看護大学大学院看護学研究科 修士課程 杉町英子 (すぎまちえいこ)  
指導教員：日本赤十字広島看護大学老年看護学 教授 百田武司 (ひゃくたたくし)  
〒738-0052 広島県廿日市市阿品台東 1-2 TEL. 0829-20-2845 (百田研究室直通)  
E-mail: e21m1003@jrchn.ac.jp (杉町英子)

## 質問紙

ID \_\_\_\_\_

1. 年齢 ( ) 歳

2. 性別 (1) 男性 (2) 女性

3. ヘモグロビン値 ( ) g/dl

4. NYHA 心機能分類 ( ) 度

I 心疾患はあるが、身体活動に制限はない  
 日常的な身体活動では、著しい疲労、動機、呼吸困難あるいは狭心痛を生じない

II 軽度ないし、中等度の身体活動の制限がある  
 安静時には無症状  
 日常的な身体活動で、疲労、動機、呼吸困難あるいは狭心痛を生じる

III 高度な身体活動の制限がある  
 安静時には無症状  
 日常的な身体活動以下の労作で、疲労、動機、呼吸困難あるいは狭心痛を生じる

IV 心疾患のためいかなる身体活動も制限される  
 安静時にも、心不全症状や狭心痛が存在する  
 わずかな労作で、これらの症状は増悪する

5. 下腿周囲長 ( cm) ( cm) ( cm)

※測定に関する注意事項

- 1) 測定は調査開始時
- 2) 原則として左足片 ( 麻痺の場合は非麻痺側 )
- 3) 座位で下腿の最も太い部分をメジャーで 3 回測定する

6. 倦怠感 fatigue (倦怠感・疲労)

【日本語版 Multidimensional Fatigue Inventory (MFI)】

この尺度は倦怠感の程度に関するものです。各項目についてご自身に最もあてはまると思う番号に○をつけて回答してください。各項目の答えは、両端が「全くあてはまらない(1)」から「全くそのとおりである(5)」の5段階の選択肢からなっていることに注意してください。項目によりはっきりと答えにくい場合でも、ご自身に最も近いと思う番号に○をつけて下さい。

(\*) 反転項目

	全くあてはまらない				全くそのとおりである
1. 調子がいい(*)	1	2	3	4	5
2. 体力的に少しのことしかできないと感じる	1	2	3	4	5
3. とても活動的だ(*)	1	2	3	4	5
4. 楽しいことは何でもしたい(*)	1	2	3	4	5
5. 疲れている	1	2	3	4	5
6. 1日に多くのことをしていると思う(*)	1	2	3	4	5
7. 物事をするのに根気がある(*)	1	2	3	4	5
8. 身体的に多くのことをこなせる(*)	1	2	3	4	5
9. 何かしなければならぬ状況が嫌だ	1	2	3	4	5
10. 1日にほとんど何もしない	1	2	3	4	5
11. よく集中できる(*)	1	2	3	4	5
12. 休まっている(*)	1	2	3	4	5
13. 物事に集中するのに努力が必要だ	1	2	3	4	5
14. 疲れやすい	1	2	3	4	5
15. 身体的に不調だと感じる	1	2	3	4	5
16. 計画していることがたくさんある(*)	1	2	3	4	5

17. ほとんど何もできていない	1	2	3	4	5
18. ほとんどなにもしたくない	1	2	3	4	5
19. 考えがまとまらない	1	2	3	4	5
20. 身体的にとっても調子がいい(*)	1	2	3	4	5



7. ストレス対処能力【日本語版 sense of coherence(SOC-13)】

この尺度は、ストレスに対する対処能力に関するものです。各項目についてご自身に最もあてはまると思う番号に〇をつけて回答してください。各項目の答えは、7段階の選択肢からなっていることに注意してください。項目によりはっきりと答えにくい場合でも、ご自身に最も近いと思う番号に〇をつけて下さい。

1) あなたは、自分の周りで起きていることがどうでもいいという気持ちになることがありますか？

1 2 3 4 5 6 7  
(まったくない) (とてもよくある)

2) あなたは、これまでに、よく知っていると思っていた人の、思わぬ行動に驚かされたことがありますか？

1 2 3 4 5 6 7  
(まったくなかった) (いつもそうだった)

3) あなたは、あてにしていた人ががっかりさせられたことがありますか？

1 2 3 4 5 6 7  
(まったくなかった) (いつもそうだった)

4) いままであなたの人生には明確な目標や目的が

1 2 3 4 5 6 7  
(まったくなかった) (あった)

5) あなたは、不当な扱いを受けているという気持ちになることがありますか？

1 2 3 4 5 6 7  
(よくある) (まったくない)

6) あなたは、不慣れな状況にいると感じ、どうすればよいかわからないと感ずることがありますか？

1 2 3 4 5 6 7  
(とてもよくある) (まったくない)

7) あなたが毎日していることは

1 2 3 4 5 6 7  
(喜びと満足を与えてくれる) (つらく退屈である)

8) あなたは、気持ちや考えが非常に混乱することがありますか？

1 2 3 4 5 6 7

(とてもよくある)

(まったくない)

9) あなたは、本当なら感じたくないような感情を抱いてしまうことがありますか？

1 2 3 4 5 6 7

(とてもよくある)

(まったくない)

10) どんな強い人でさえ、ときには「自分はダメな人間だ」と感じることもあるものです。あなたは、これまで「自分はダメな人間だ」と感じたことがありますか？

1 2 3 4 5 6 7

(まったくなかった)

(よくあった)

11) 何かが起きたとき、ふつう、あなたは、

1 2 3 4 5 6 7

(そのことを過大評価したり、過小評価してきた)

(適切な見方をしてきた)

12) あなたは、日々の生活で行っていることにほとんど意味がないと感じることがありますか？

1 2 3 4 5 6 7

(よくある)

(まったくない)

13) あなたは、自制心を保つ自信がなくなることがありますか？

1 2 3 4 5 6 7

(よくある)

(まったくない)

合計得点 ( ) 点

## 8. 心不全の知識尺度

心臓や心不全、心不全の方の日常生活についてお尋ねします。以下のそれぞれの文を読み、正しいと思う場合は「はい」、誤っていると思う場合は「いいえ」、わからない場合は「わからない」に、○をつけてください。

	はい	いいえ	わからない
1. 心臓で、酸素と二酸化炭素が交換される	0	1	2
2. 心不全とは、心臓のポンプ機能が低下して、全身に必要な血液を送り出せない状態である	0	1	2
3. 心不全の症状に、息切れや息苦しさがある	0	1	2
4. 心不全が悪化すると咳や痰が出るのは、肺に水がたまって いるためである	0	1	2
5. 心不全が悪化すると、体を起こすと息が苦しくなり、あお 向けになって寝ると息が楽になる	0	1	2
6. 心不全が悪化すると、急に体重が増えることが多い	0	1	2
7. 心不全は、過労やストレスで悪化する	0	1	2
8. 塩分は、体内に水分を貯留させる作用がある	0	1	2
9. 利尿剤は、体の余分な水分を取り除く作用がある	0	1	2
10. 心臓の薬は、食事をとらない時は飲まない方が良い	0	1	2
11. 心不全の方は、健康な方よりも水分を多く摂った方が良い	0	1	2
12. 心不全の方は、塩分を多く摂った方が良い	0	1	2
13. 喫煙は、循環を促進させるため、心不全の方にとっては良 い	0	1	2
14. 心不全の方は、状態や重症度に関係なく、運動はしない方 が良い	0	1	2
15. 心不全の方の入浴は、血行促進のため 43 度くらいの熱め の湯が良い	0	1	2

【合計点】

## 9. 簡易栄養状態評価表

【MNA-SF<sup>®</sup> (Mini Nutritional Assessment Short-Form)】

この尺度は栄養状態に関するものです。各項目についてご自身に最もあてはまると思う番号を選んで回答してください。また、ふくらはぎの周囲を測定させていただきます。

	回答
過去3カ月間で食欲不振、消化器系の問題、そしゃく、嚥下問題などで食事が減少しましたか	
A	0 = 著しい食事量の減少 1 = 中等度の食事量の減少 2 = 食事量の減少なし
過去3カ月間で体重の減少がありましたか	
B	0 = 3kg以上の減少 1 = わからない 2 = 1~3kg未満の減少 3 = 体重の減少なし
自力で歩けますか	
C	0 = 寝たきりまたは車椅子を常時使用 1 = ベッドや車いすを離れられるが、歩いて外出はできない 2 = 自由に歩いて外出できる
過去3カ月間で精神的ストレスや急性疾患を経験しましたか	
D	0 = はい 1 = いいえ
神経・精神的問題の有無	
E	0 = 強度認知症またはうつ状態 1 = 中程度の認知症 2 = 精神的問題なし
ふくらはぎ周囲長 (cm)	
F	0 = 28cm未満 3 = 28cm以上
<b>【合計点】</b>	

以上